

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方
1	全エリア	全般的な意見	にぎわいの創出をうたっているが、自然を愛する人のために静かな環境を維持してほしい。	本計画は、平成23年6月策定の「湘南海岸公園再整備基本方針」に基づき策定されています。 公園再整備にあたっては、 ①豊かな自然環境と環境の保全 ②自然を楽しむことのできる公園 ③多くの方に親しまれるスポーツ、レクリエーションの場の提供 ④自然災害に対応できる公園づくり の4つの方針を基に、魅力ある公園づくりを目指すこととしています。
2			自然環境保全、災害対策を十分配慮した再整備が行われることを望みます。	
3			湘南海岸の風景を損なわないように整備すべき。	
4			施設の設置、増設には反対。	
5			海岸自体に人を呼ぶことを考えるべき。今の殺風景な平塚の海辺を、夢のあるビーチに変えることが、喫緊の課題であるとする。	
6			この整備計画は、単に龍城ヶ丘プールを廃止して多目的広場を作り、その周辺と湘南海岸公園に大掛かりな駐車場を作るだけの、何の夢も理念も感じさせない計画である。夢と理念のある雄大な海浜公園を計画すべき。各地から皆が楽しみ集まってくれるほどの「魅力ある、夢が溢れた公園」になるのだろうか。	
7	バーベキュー場	商業施設	平塚は、通過点であり混雑する海岸線というイメージを崩すために、道の駅の設置を希望します。大型バスも立ち寄れるような広さの駐車場を設置するとともに、団地で食事をとれる施設をつくり平塚の農業、漁業をもっと売るべき。 また箱根駅伝と連携した施設の利用と人の流れの創出を検討したかどうか。	湘南海岸公園の整備には、都市計画法による土地利用制限や神奈川県風致地区条例による建築制限等、法的な制限がかかります。また、公園周辺の居住環境を考慮すると御意見にあるような大掛かりな施設の設置は難しいと考えています。 なお、地元製品の販売については、設置を予定している売店施設等での実施に向け、今後関係各所と協議してまいります。
8			なぜ東海道線南側の地域にバーベキュー場を新設しなければならないのか理解できない。住民は平穏な生活環境を求めている。バーベキュー場の新設はやめてほしい。	
9			バーベキュー場の設置には賛同できない。ごみ問題が気になり。要望で1.5%しかあがっていないものに応える財政的な余裕もないと感じる。海岸エリアはゆったりした時間を感じられるところに価値がある。	
10			バーベキュー場は必要。	計画(案)p.15のとおり、利用者のニーズとしてはバーベキュー場の設置があがっています。 しかし、騒音や臭い、衛生施設などの課題があることから、本計画ではバーベキュー場の整備は盛り込んでおりません。

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方
11	全エリア	駐車場整備 交通アクセス	駐車場は新設・拡張するのではなく、現状のグラウンドを利用した臨時駐車場を存続するべき。新港駐車場は割高なので、臨時駐車場にあわせて料金を見直すべき。	駐車場については、現状では湘南海岸公園ゾーンに約80台分しか確保されておらず、週末を中心に不足している状態です。このため、グラウンドを夏期に限り臨時駐車場として開放していますが、夏期のグラウンド利用要望もあがっていることから、常設の駐車場を拡張し、臨時駐車場への転用を解消する計画としています。 なお、臨時駐車場の料金は、グラウンドの機能を損なわないよう舗装整備をせずに開放しているため、新港駐車場と比べ安く設定されております。
12			交通アクセスは平塚・大磯幹道42号ではなく、四車線化される国道134号に誘導してください。	国道134号が4車線化されたところでもあり、本公園が渋滞原因とならないよう、周辺の主要道路に来園車両を分散させる計画としています。
13		国道134号以南の駐車場は不要。湘南海岸公園内と新港駐車場で十分で、遠い施設にはシャトルバスでつなげばよい。できる限り自然環境の保全を図る再整備であってほしい。	湘南海岸公園ゾーンには現在約80台分の駐車場しかなく、週末を中心に不足していることから増設を計画しています。また、龍城ヶ丘ゾーンについては既存駐車場から離れた場所となるため、新設を検討しているところです。 利用者の便宜をはかるため、これらの駐車場の整備は必要だと考えていますが、整備箇所は既存施設がある場所としており、極力自然環境の改変はしない計画としています。 なお、本計画におけるシャトルバスの運行は考えておりません。	
14		津波避難ビルの他に、公的な津波避難ビルの設置をお願いしたい。	神奈川県が公表している津波浸水予想では、想定される津波が国道134号を超えないとしているので、公園内での避難施設設置は考えておりません。 但し、予測の不確実性を考慮し、海岸から離れ、かつ公園周辺地域に指定されている「津波避難ビル」への誘導を考えておりますので、避難経路や施設を表示した看板の設置を検討してまいります。	
15	避難タワーをつくるか、駐車場を立体化するなどして、津波避難に対応できるようにするべき。			
16	大津波に吞まれても、耐えられるような、津波避難所も兼ね添えた、ただ高さだけでない避難所を望みます。			

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方
17	龍城ヶ丘	龍城ヶ丘プール	龍城ヶ丘プールは最新の設備に更新するか、できないなら元の丘陵に復元すべき。	龍城ヶ丘プールは昭和12年に開設されたもので、施設の老朽化が深刻です。存続するには全面的な再構築が必要となり、今後の運営費用も含め多額の費用が想定されます。近接して湘南海岸公園プールがあることから、同プールに一本化することとし廃止に至りました。レンタサイクルの活用は、今後の参考とします。
18			湘南海岸公園プールが修繕し継続利用となっているのに何故龍城ヶ丘は廃止するのか。廃止する具体的な理由が書かれていない。	
19			龍城ヶ丘プールの廃止は、市民感情にそったものとは考えにくい。プールは季節的なもので費用対効果を考えると運営が難しいというのは理解できなくもないが、それでも駐車場を設置してプールとしての改装に反対する市民は、少なくとも現在の計画に反対する市民よりは少ないと考える。	
20			龍城ヶ丘プールは歴史がある。プールはプールとして使うのが一番有効なので、プールとしての再整備の検討資料を提示してください。	
21			海辺で泳げるエリアが少ないので、龍城ヶ丘プールは縮小しても存続すべき。施設の稼働期間ではなく、利用対象者の範囲や影響など多面的に考慮すべき。	
22			龍城ヶ丘プールは廃止せず、海で遊べるプールとして再整備したほうが面白い。湘南海岸公園の駐車場を充実させ、レンタサイクルなど利用できないか。	
23			駐車場つきの子ども用プールを設置してほしい。	
24			龍城ヶ丘プールの廃止が不可避であれば、当面は防砂林にして、跡地利用が必要か時間をかけて検討すべき。当面は既存のビーチセンターにリソースを集中すべき。	
25	プールについて、利用期間が短く、他の施設の併用する考えは賛成。スケートボード場の設置により公道上で危険な遊びがなくなればありがたいし、交通安全教育の場所は絶対に必要である。	龍城ヶ丘プール跡地は、年間を通じて有効活用できる多目的広場等の設置を計画しました。		

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方
26	龍城ヶ丘	龍城ヶ丘プール	龍城ヶ丘プールの躯体を残した利用に賛成。歴史があるプールなので、一部を見える形で残してほしい。	頂いた御意見は、今後の参考とさせていただきます。
27			龍城ヶ丘プールの躯体を活用した計画となっている理由は何か。プール躯体の埋め立てないしは撤去をすればより自由な活用ができると思うが、そうしない理由は何か。	更地にしたうえで施設を整備するには多額の費用がかかります。最小限の費用で年間利用できる施設を整備するため、既存プールの躯体を活用した計画としたものです。
28			自然保護を重視した計画であることはよいが、特に龍城ヶ丘ゾーンについては、①現況継続、②用途・構造変更、③防砂林を復元、それぞれについて検討し、費用対効果、生活環境の変化など長所短所を明記するとわかりやすい。 特に②については、要望として挙がっているスケートボード場(7.5%)、バーベキュー場(1.5%)とも、割合としては低く市民意見として採用すべきものとは思えない。	龍城ヶ丘プールの活用については、①の現況継続には施設の全面的な再構築が必要なこと、③の防砂林を復元は更地化したうえでの整備が必要であり、多額の費用がかかることから、最小限の費用で施設整備が可能な②の用途・構造変更を前提とした、躯体を活用した再整備を実施することとしております。 なお施設整備にあたっては、要望のあがったものなかからスケートボード、市民市、交通安全教室など、躯体を活かした利用方法として例示させていただきました。
29			多目的広場の整備とはどういうことを目的に整備するのか具体例がない。活用例を示してほしい。	龍城ヶ丘プール跡地は、通年利用が可能であり、かつ多様な利用形態が可能な施設として、多目的広場の整備としたものです。 具体的な活用例としては、市民市やスケートボード、交通安全教室など(計画案p.22参照)を想定しています。
30			スケートボード場について、需要調査や収支予測はしたのか。	本計画においては、龍城ヶ丘プール跡地に多目的広場を整備することとし、その活用例として市民市やスケートボード、交通安全教室などを想定しています。 なおスケートボードを例示した理由は、 ①公園再整備計画に先立ち実施したアンケート等で、スケートボード場整備の要望があがっていること。 ②住宅地からは防砂林や国道を隔てており、周囲への騒音等が緩和されること。 ③スケートボードが可能なスペースができることで、公道上や他公園施設等でのスケートボードが削減され、棲み分けが期待されること。 などによります。 収支予測については、整備後の運用方法(有償・無償など)も未定であるため、実施しておりません。
31	スケートボード	スケートボード場の設置は断固反対。需要調査は行ったのか。		

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方	
32	龍城ヶ丘	商業施設	龍城ヶ丘プール跡地については、平塚の産品やお土産を扱い、市内の観光・産業の紹介ができる施設としてほしい。また、物産は地元の消費者も利用できる施設とされたい。 また、駐車場と駐輪場を併設されたい。駐車場は是非2か所の設置を検討したい。 現状のままでの利用しかできないのであれば、将来に向けて再整備し、前記機能や市民の憩いの場として魅力ある場所になるようお願いしたい。多目的広場にするにしても、もっと整備をしてビーチセンターの機能と重複しないよう活用方法を検討してほしい。	大規模商業施設については、公園内に施設を設置できる面積について法的な制約があることから、建設することができません。但し、同地は多目的広場として整備を計画していることから、地域の物産をアピールできるような市民市の開催なども含め、ソフト面の活用を今後関係各所と協議してまいります。なお、龍城ヶ丘プール跡地への駐車場設置については、1か所で検討しています。	
33			立地条件を生かし、地元の農産物、海産物販売直売所とした方が良いのでは。平塚市のPRにもなる。		
34		駐車場整備	スケジュールについて、龍城ヶ丘ゾーンの駐車場はいつ整備されるのかわからない。全体の再整備と連動した時期にする必要がある。		龍城ヶ丘ゾーンの駐車場については、場所及び構造を検討している段階です。
35		その他	134号沿いの少なくとも1キロメートル程度手前から案内看板を設置し、気軽に立ち寄れる様、配慮すべき。平塚の観光の拠点となる様にきめ細かいプランの作成を。		案内表示を充実させ、人を呼び込んでいくことも重要だと考えておりますので、今後の参考とさせていただきます。
36			龍城ヶ丘ゾーンの施設は、遠方市区町村からの来園者も対象としたものか、或いは市内及び隣接市町からの来園者を対象としたものか、主にどちらを想定しているのか教えてください。	圏央道の開通や国道134号の4車線化などにより、自動車でのアクセスがしやすい立地条件にあるため、市の内外を問わず広範な来園者を想定しております。	
37	袖ヶ浜	施設整備	景観保全としている袖ヶ浜ゾーンも開発対象とし、龍城ヶ丘プールから湘南海岸公園までを一体化し、より大規模な駐車場及び海岸線の整備を希望する。 人を呼び込む魅力ある環境がない。道の駅や、おしゃれな商業施設を誘致し平塚のイメージアップを促してほしい。	袖ヶ浜ゾーンの殆どは、森林法により飛砂防備保安林の禁伐区域に指定されていることから、本計画(案)では、環境保全及び砂防機能を維持するゾーンとして位置付けております。そのため新たな公園施設等の整備は考えておりません。	
38			現在、平塚新港から湘南ひらつかビーチセンターまで設置されている、浜辺のさんぽ道を龍城ヶ丘ゾーンまで延伸していただきたい。		

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方
39		商業施設	湘南海岸公園に大規模な駐車場が設置可能であれば、道路側に道の駅を造って、平塚市の地産地消を図ったらどうか。	湘南海岸公園の整備には、都市計画法による土地利用制限や神奈川県風致地区条例による建築制限等、法的な制限がかかります。また、居住環境への影響を考慮し、道の駅等の大規模な施設の設置は計画しておりません。但し、地元製品の販売については、公園内に設置を予定している売店施設等での実施に向け、今後関係各所と協議してまいります。なお、駐車場拡張及び駐輪場整備については、公園全体のバランスを考えた整備といたします。
40			移動販売車等が出店できるスペースを確保してほしい。コンビニエンスストアの誘致を検討してほしい。	
41			自然保護、自然に親しむ観点から、物販施設は公園内に一切つくらないでほしい。物品販売は公園スペースを活用し市民市のような形であればよい。	
42			湘南海岸公園についても、平塚の産品やお土産を扱い、観光・産業の紹介ができる施設の設置をお願いしたい。物産については地元の消費者も利用できる施設とされたい。湘南海岸公園についても駐車場と駐輪場を拡大してほしい。	
43	湘南海岸公園	駐車場整備	駐車場は芝生広場が減るので増設すべきではない。	湘南海岸公園の駐車場は約80台分しか確保されておらず、夏期に限らず週末は収容台数が不足している状態であるため、駐車場の拡張が必要であると考えています。なおグラウンドについては、土休日を中心に多数の利用申請があり、調整を行っています。また、夏期についても利用の要望があるため、臨時駐車場への転用は解消したいと考えています。なお駐車場拡張にあたっては、公園全体のバランスを考えた整備といたします。
44			湘南海岸公園ゾーンの駐車場は拡張しすぎで、駐車場だけの公園とにならないか。利用が多いのは夏期と思われるが、グラウンドを臨時駐車場として活用できない理由は何か。現状のグラウンドの利用状況はどの程度か。	
45			駐車場の増設には反対。現状で駐車場が不足していることへの説明がないし、施設の手直しで来場者が増える可能性は少ないので費用をかける必要はない。既存の駐車場を有料にして利用を抑制し、増設するならビーチパーク東側かグラウンド北側を。近隣住民は静かに暮らしたいので、賑いを支える駐車場は御免こうむりたい。	
46			駐車場拡張は賛成。この駐車場を有効活用し、なぎさプロムナードの今後の発展計画につなげたらどうか。	

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方
47	湘南海岸公園	施設整備	売店とトイレを併設した建物を作り、他市から人を呼ぶとの計画となっているが、これだけだと「トイレ休憩に寄るだけ」になってしまう。人を呼ぶなら、必ず足を止めて時間を作ってくれるような魅力ある目玉商品を作るべき。	公園内に設置を予定している売店で地元製品の販売及び飲食スペースの配置をするなど、地域の物産をアピールできるよう、今後関係各所と協議してまいります。
48			夏のシーズンの駐車場、プールやビーチパークの騒音に悩まされているので、計画案にあるような整備、開発は平穏な生活が守れないためやめてほしい。 藤沢、鎌倉、逗子市等では、市民の安心安全を守るために海岸地区のレジャーを規制する動きが出ているのに、近隣市の動きと逆行していないか。	藤沢市や逗子市での事例は、「海の家」のクラブ化により、夜間の大音量の音楽や飲酒等の治安の悪化、家族連れが利用しにくい雰囲気の問題になったもので、海の家を設置がない平塚海岸では同様の状況にはなりにくいと考えていますが、施設整備や整備後の運営において近隣の居住環境が悪化しないよう留意してまいります。
49			湘南海岸公園に球技専用スタジアムをつくる。敷地の広さは十分で、サッカー専用なら30億円ほど助成金がでる。駐車場は地下に、足りない時は競輪場とシャトルバスで結ぶ。シャワールームや売店は通年営業とし、夕陽が見えるレストランなど併設すれば観光拠点になる。	球技施設は、平塚市総合公園及び馬入ふれあい公園に設置されていることと、都市公園法上の規定で建築物の設置可能面積が制約されていることから、本計画での建設は考えておりません。
50		施設整備 (フットサル場)	フットサル場の増設は必要ないのでは。各地にある体育館の活用や、湘南海岸公園のグラウンドをうまく活用すれば良いのでは。	既存のフットサルコートは、週末を中心に利用申し込みが多いため、増設を計画しているものです。 具体的な整備内容については設計の段階で確定していきます。
51		フットサル場の人工芝は賛成。グラウンドや広場に天然芝を敷いてほしい。		
52	施設整備 (ドッグラン)	犬の運動をするための利用が圧倒的に多く、時間帯によっては完全にドックラン場化していて、子ども達が隅に追いやられる。(案)の軽運動場施設部分を柵で囲いドックラン場とし、利用者の棲み分けをしてほしい。	スポーツ・レクリエーション等ニーズが多様化する中で、多くの方が快適に利用するために利用者の棲み分けは必要と認識しております。 御意見にありますドッグラン場を設置するためには、柵の他、衛生施設の設置など、より広い敷地が必要であることから本計画での配置は考えておりません。 なお、公園内での犬の放し飼いについては「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」等で禁止されていることから、注意喚起につとめていきたいと考えています。	

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方	
53	湘南海岸公園	施設整備 (グラウンド)	ランニングや散歩、球技など多岐にわたって使用されているグラウンドの効率的な利用を図るため、アンツーカーコートやセパレートコースを設定し、その内側はサッカーコートやフットサルコート等に利用できるように改善してほしい。 夜間にランニングができる程度の照明装置を設置してほしい。	グラウンドの整備内容は、今後の設計段階で具体化していきます。	
54		施設整備 (健康遊具)	広場兼児童遊戯施設の整理拡張は賛成。出来れば高齢者運動施設も設置してもらいたい。		計画(案)のp.27にも記載されているとおり、世代を問わずに軽運動ができるような器具を設置する予定です。
55			高齢者も利用しているので、健康遊具の設置をお願いしたい。		
56	その他	事業費	公園再整備の事業費をどこから捻出しようとしているのか。ちょっとした事でも「財政が苦しくて出来ない」と答弁する平塚市なら、身の丈に合った税金の使い方をすべきである。	設計前の段階であるため事業費は算出しておりませんが、既存施設を有効活用するなど全体的に費用を抑えた計画づくりに努めています。 また、国等の補助の活用を検討しています。 なお、県市の役割分担については、市が公園施設の整備を実施し、県は主に既存施設の維持となっています。(計画案pp.32-33を参照してください。)	
57			この事業に平塚市がかける事の出来る予算額の概算を教えてください。		
58			再整備に幾らの予算があるのか、市と県の分担や人事体制がどうなっているのか一切不明である。資金源を含め、予算の判らないプロジェクトを鵜呑みにはできない。この点を最大限に示すべきだ。		
59	整備区域	整備区域	新港周辺を除外するのは縦割りの弊害で、こここそ整備すべき場所。	平塚新港周辺については、平塚新港背後地の整備、高潮堤防整備など他事業が関連しているため、県・市合同の「ひらつかビーチ・プロジェクト」で協議のうえ、整備ゾーンから除外することを決定しました。	
60	イベント開催	イベント開催	博物館・美術館と共同したイベントの開催、アマチュア音楽家の演奏会などに便宜をはかり活性化をはかる。	現在、市民活動団体やアマチュア音楽家等が主催するイベントが湘南海岸公園や湘南ひらつかビーチパークで開催されていますので、今後とも、都市公園条例に基づいた公園の運営に努めてまいります。	
61	サイクリングロード	サイクリングロード	国道134号より海側にサイクリングロードを整備してほしい。自転車での来園方法も考えてほしい。	本計画でサイクリングロードを整備する予定はありませんが、駐輪場の整備など、より自転車で来園しやすくなる方法を検討しております。	

◆湘南海岸公園再整備計画(案)に対する意見及び意見に対する市の考え方一覧

No.	ゾーン	内容	意見	市の考え方
62		地元周知	地元自治会に説明がないのは疑問で、行政の配慮不足。	湘南海岸公園は、広く都市住民の総合的な利用に供することを目的とした「総合公園」に位置付けられています。 このため、計画策定に先行し、公園のあり方について、東海道線以南にお住まいの方を中心にアンケート実施し、その一部を参考に、本計画を策定しました。 計画策定後の意見募集についても、広範な意見を聴取するために、全学的なパブリックコメントとしたものです。 今後は、計画の進捗状況に応じ、近隣住民等への周知につとめてまいります。
63			近隣住民のニーズの汲み取り、地元自治会への働きかけが不十分で、地元を無視している。	
64	その他	パブリックコメントの手法	パブリックコメントの周知が足りない。 計画案をそのまま提示するのではなく、もっと要約したものを提示し意見を求めるべき。	本件に関するパブリックコメント募集につきましては、広報ひらつか平成25年8月第1金曜日号に掲載すると共に、本市ホームページにて周知しています。また、意見募集期間中は、各地区公民館を始めとした市内公共施設にて資料を閲覧できる対応としました。 なお、公園整備という内容であり、要約をすると内容が伝わりにくくなると判断したため、本計画においては概要版の作成をいたしませんでした。
65		環境配慮	観光協会などが海岸東側でハマヒルガオの植栽をしているが、西側にも場所を確保してほしい。	頂いた御意見は今後の参考といたします。
66		環境配慮	ウミガメが産卵に来やすいように配慮してほしい。必要であれば国道からの遮光、防音対策をとるなど。	環境保全に配慮した整備となるよう努めてまいります。
67		その他	生物への悪影響が懸念されるので、海岸清掃での重機使用は大幅に削減すべき。	海岸清掃は、相模湾沿岸の清掃美化を目的とした公益財団法人が実施しています。環境に配慮した清掃内容としていますが、平塚海岸は東西に相模川、金目川の河口があり、両河川からのごみの流入が多いことから、重機使用の削減は困難だと考えています。
68			その他	国道134号を挟み、海岸側と内陸との行き来ができる歩道橋が二箇所しかない。津波避難、イベント対応も含め、中央分離帯の柵を一部撤去し非常時は横断可能にする、横断歩道を新設するなどの対応が必要。
69	その他		湘南海岸公園と海岸を地下道でつなぐなど往来を便利にしてほしい。	
70	その他	茅ヶ崎側から海岸線を歩き、橋を渡って平塚に入ると国道を歩くしかないような感じでした。橋からの浜辺の散歩道や、しおさいの森散策路への導線も必要ではないかと思えます。		